

令和8年6月5日

チーム指導者・保護者 各位

熊本県小学生バレーボール連盟 会長 齊藤 幸一

理事長 八木田成人

コンプライアンス委員長 鳥井 昭宏

人格を尊重した指導の徹底と課題対応について

日頃から『ど真ん中に子どもがいる』の日小連の理念の元、子どもたちの健全育成のためにチーム関係者の皆様一丸となって、子どもたちの指導に取り組んでおられることと存じます。しかしながら、残念なことに人格を否定されたといった内容の申し立てがコンプライアンス委員会にあってのも事実です。そこで、今後熊本県全てのチームにおいて、そのような事態が起きないようにするためにも下記にあげる内容を意識した指導をよろしくお願いいたします。

記

- 1 人格を否定するような言動や発言を決してしない
- 2 指導の対象は人ではなく、その時の行動や言動であることを常に意識する
- 3 子ども一人ひとりの人格と尊厳を尊重した指導を心がける
- 4 適切な言葉かけとかかわりを通じて、安心して成長できる環境づくりに努める

※なお、コンプライアンス違反と思われる事案が発生した際には、

- ①上部団体に直ちに相談・申し立てをするのではなく、まずはチーム内で対応可能な事案については、できる限りチーム内で解決するよう努める
- ②それでもなおチーム内での対応が困難な場合や支援が必要な場合には、適切なタイミングで県小連・県協会・日小連・JVAへ相談・申し立てをする

それでは、子どもたちの健全育成のために引き続きご尽力いただきますようよろしくお願いいたします。